

桐生市庁舎建設基本計画検討有識者会議 結果概要（第6回）

- 1 日 時 令和3年3月15日（月） 午後6時～午後7時40分
- 2 場 所 桐生市役所 正庁
- 3 出席者 委 員：金井委員長、川端副委員長、室委員、茂木委員、靱山委員、尾花委員、中静委員、柳原委員、鈴木委員、糸井委員、馬場委員、中村委員、徳田委員
 市 長：荒木市長
 事務局：青木総務部長、青木総務課長、青木担当係長、金子主査、吉川主任、寺嶋主事
 久米設計：伊藤彰【WEB参加】、魚本
- 4 傍聴者 8人（うち報道機関2人）

5 会議内容

(1) 開 会

(2) 議事

ア 第5回桐生市庁舎建設基本計画検討有識者会議の結果について

資料1 第5回桐生市庁舎建設基本計画検討有識者会議 意見に対する対応

イ 桐生市庁舎建設基本計画（素案）について

資料2 桐生市庁舎建設基本計画（素案）

序章 桐生市の概況

第1章 基本計画策定の趣旨

第2章 新庁舎整備の検討経緯

委員 久米設計	設計のテーマは何か。 今は基本設計の条件を決める基本計画の策定段階であり、設計のテーマは決まっていない。強いて言えば第3章の基本理念がテーマとなる。
委員 久米設計	桐生らしさはテーマに入らないのか。美喜仁桐生文化会館のような一目で桐生と分かるようなデザインにしたらどうか。 桐生らしさという言葉については、人により捉え方が違うのでテーマにすることは難しい。そのため、市産材の採用などの具体的な内容を基本計画に記載した。建物形状については設計での検討事項と

	なる。
--	-----

資料2 桐生市庁舎建設基本計画（素案）

第7章 建物配置・空間構成の考え方

委員	旧織姫神社の旧とはどういう意味か。
委員	以前は3区が管理していたが、市に管理を移管したタイミングで御霊を抜いたため旧織姫神社と呼んでいる。
委員	工事順序の中で、新庁舎+外構工事中の駐車場はどうか。
事務局	現在の職員駐車場を別の場所に移し、そこを来庁者用駐車場とするような考えは持っている。
委員	図19の美喜仁桐生文化会館を結んでいる連携とは何を指しているのか。
久米設計	盛土により、美喜仁桐生文化会館の敷地レベルと合わせることで災害時において、孤立せず人と物資の搬入などを行うことが出来る。
委員	平常時においてはどういった想定があるのか。
事務局	駐車場の相互利用についても検討をしている。
委員長	工事順序の中で、庁舎を先行して建設するが盛土も二段階で行うのか。そうなった場合は技術的にも金銭的にも大丈夫なのか。
久米設計	二段階で行う必要があるが技術的には問題ない。具体的な方法については設計時に検討する。
委員	久米設計は、同敷地内で既存の建物を使用しながら建て替えを行った経験はあるのか。
久米設計	病院や大学においては、一般的な手法であり、経験はある。

資料2 桐生市庁舎建設基本計画（素案）

第8章 事業計画及びスケジュール

委員	図表23について、欄外にこのほかに～とあるが何故欄内に入れないのか、金額が億の単位でかからないからか、それとも不明のため載せていないのか、実際に建設になってみて金額が増加したのでは困る。併せて、現状において土壌汚染や石綿について、地歴や建物の改修の状況などからどれくらい出ることが想定されるのか。
事務局	情報関連システム構築費については、規模の検討段階なので分からない。事務機器については、出来るだけ今あるものを使用したり、集約するような考えを持っている。また、事務機器については備品にもなる。引越費用については、隣の建物になるので大きな費用ではないと思われる。
久米設計	土壌汚染については、工場として使用されていた経緯もあり、調査

<p>委員長</p>	<p>をしてみないことには分からないが、地歴調査では汚染の可能性は低いと思われた。石綿については建設年代から考えて含有は想定される、含有量について弊社のデータベースからある程度想定しているが、どの程度含有されているかは、調査をしてみないことには分からない。両方とも調査中である。</p>
<p>事務局</p>	<p>情報関連システムについては検討中とのことだが、どれほどのものを入れる予定なのか、それについては今後委員会や部署は出来るのか。</p>
<p>委員 事務局 委員</p>	<p>4月1日からDX推進室という行政のデジタル化に特化した課が出来るので、庁舎が出来る前にどのような設備を導入するか議論を進めていきたい。</p> <p>庁舎整備基金はあるのか。</p> <p>現状約12億円の積み立てを行っている。</p> <p>図表23において、欄外にこのほかに～事務機器や引越費用が見込まれると記載があるが、図表24では備考に家具什器・備品購入費、引越費用が盛り込まれている、総額は両方とも約90億円となっており、相違が生じるのではないか。また、相違が生じてしまう場合についてはどのように対応するのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>表記については修正を行う。財源については、事業費に合わせて90億としている、実際は事業費に応じて地方債の増減についても対応は可能。追加で算出された事業費についても、財源である程度対応は出来ること分かるような文言の追記を行う。</p>
<p>委員</p>	<p>事業スケジュールは厳しいのか、ゆとりがあるのか。仮に土壌汚染と石綿対策に時間を取られたとしても大丈夫か。</p>
<p>久米設計</p>	<p>基本設計は期間が短く厳しいが、実施設計と建設工事の期間については妥当と思われる。石綿の含有が多かった場合は、解体工事の発注を前倒しして工事期間を確保し、本体工事の着工に影響が無いようにしたい。土壌汚染調査については、現在書類調査中だが今のところ工事に影響はないと思っている。</p>
<p>委員 久米設計 委員</p>	<p>以前庁舎を建設したときのデータは使えないのか。</p> <p>法律が変わっていて、当時とは対処の仕方が違う。</p> <p>工事は地元の業者を使うのか、大手の業者を使うのか。工事費の見積りについては近年の単価高騰を考慮したものなのか。</p>
<p>久米設計</p>	<p>工事費用については国土交通省の建築工事費デフレーターなどがあるが、今後について予想するのは難しい。58億円については数年前に策定した基本方針の数字であるが、その時には建築資材の高騰などを考慮している。また環境配慮関連費1.5億円とあるが、基本</p>

事務局	方針で想定されていない項目のため、58 億円では不足する部分に対して充足した。
委員	業者発注については、まだ先の話にはなるが地元業者を積極的に採用していきたい。
副委員長	業者発注において、ある程度施工業者が設計に介入した方がコスト削減や工期縮減に繋がるのではないかと。施工者選定の方法について金額を算定基準にするだけでなく、コスト削減や工期短縮についての力量を評価して採用する総合評価方式の入札形態を採用する予定はあるのか。
久米設計	施工者が設計に介入するのは、特別な工法を採用する場合は多いのではないかと、今回はそこまで特別な工法ではないので従来方式なのではないのか。
副委員長	特別な施工方法が必要な設計においては、E C I 方式などを採用する例がある。例としては国立競技場など。ただ今回の庁舎建設については、特別な工法を採用する予定はないので従来方式を採用する。
事務局	その中でも、施工業者の選定方式などについてはV E 検討を行うことでコスト削減や工期短縮に繋がるのではないかと。
委員	発注方式については工期が限られていることから従来方式を採用するが、その後の業者選定については様々な方法を検討していく。
事務局	施工業者についてはJ V とのことだが大手業者と地元業者の集合体になるのか。
委員	今後の検討事項になるが、免震構造についてノウハウがある業者を採用する予定。
久米設計	金額によっては落札が不調になることもあると思うがどう考えているのか。
副委員長	実際にやってみないと分からないが、市場価格を鑑みたり、設計の段階で都度概算見積りを取りながら進めていく。
	落札が不調になることはよくある事なので、不調になった場合でも進められるようリスクマネジメントをお願いしたい。

ウ 全体を通しての意見

委員	桜並木は大事である、これを機会に色々な桜を植えてみたらどうか。
委員	設計の中で、様々な意見が出たときにすべてをバランスよく採用すると中途半端になってしまうので、優先順位をしっかりと決めてもらいたい。

事務局	市民視点を重視し、優先順位を決めていきたい。
委員	意見提出手続を行うときに、なぜ久米設計になったのか、なぜ32%削減を行うのか等の説明を行えたら良いと思う。
委員	桜並木については桐生青年会議所が植樹した背景もあるので大切に残していただきたい。
委員	有識者会議で以前出たバス停やタクシー乗り場を庁舎内に整備するという意見を出したが今の考えを聞きたい。
事務局	設計や外構の段階での話になるが、関係課を含めて協議を行っていききたい。

(3) その他

意見提出手続（パブリックコメント）の実施について
令和3年3月25日（木）から4月23日（金）まで
広報きりゅう4月号及び市ホームページで周知

委員	今後の進捗について、定期的な報告等がHPに公開されれば市民や委員の皆様も楽しみに待てると思うのでお願いしたい。
----	---

(4) 閉会